

# 令和7年度 第2回 朝日地域振興懇談会

日 時 令和8年3月19日(木)  
午後6時30分開会  
場 所 朝日庁舎2階  
第1・2・3会議室

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. あいさつ

### 3. 報 告

(1) 令和7年度第1回朝日地域振興懇談会での意見への対応について 資料1

(2) 鶴岡市公共施設等の使用料の改定について 資料2

(3) 鶴岡市の公共交通施策について 資料3

### 4. 懇 談

(1) 令和8年度朝日庁舎主要事業について 資料4～資料12

(2) その他

### 5. そ の 他

### 6. 閉 会

令和7年度第1回朝日地域振興懇談会での意見への対応について

資料1

No.	委員意見	意見に対する対応	担当課
1	<p><b>道路整備について</b></p> <p>・現在も市内から多くの人々がサイクリングやマラソン、バイクツーリングで訪れているが、観光道路と呼べる水準の道路が整えば、より多くの来訪者が自然を楽しみ、地域振興につながると考える。</p>	<p>観光振興はもとより、住民生活の面においても道路は大変重要であると認識しております。</p> <p>国、県管理道路の整備については関係機関に要望してまいります。</p>	産業建設課
2	<p><b>定住促進・雪対策について</b></p> <p>・定住促進を考える上では、人口減少や少子高齢化を前提に取り組む必要があり、特に雪の問題は大きい課題である。</p>	<p>除雪体制の確保や高齢者世帯等への雪下ろし支援など既存事業の継続と周知に努めるとともに、新たに屋根の雪下ろし支援事業を令和8年度予算案に計上しています。</p>	地域づくり推進課
3	<p><b>湯殿山スキー場の改修について</b></p> <p>・湯殿山スキー場においては利用者増の中、中央リフトなどの改修について、今後の方向性を伺いたい。</p>	<p>湯殿山スキー場のリフトやロッジ更新等、環境整備につきましては、社会情勢や利用者の変化、将来の利用ニーズ等を踏まえ、優先順位を見極めながら計画的に修繕・更新を検討してまいります。</p>	産業建設課
4	<p><b>今後の地域振興懇談会について</b></p> <p>・新庁舎を拠点とし、周辺環境整備や中心街の在り方も議論する必要がある。</p> <p>・住民と共に考え、実行できる組織づくりも求められる。場合によっては懇談会から協議会へ移行し、より責任ある形で行政と連携していくことも視野に入れるべきである。</p>	<p>地域振興懇談会は、各地域の多種多様な課題を把握し、住民の生の声を聞くための極めて重要な場であり、いただいた意見や提案は、関係部局で共有し、予算や施策立案の際に可能な限り反映できるよう努めているところです。</p> <p>地域振興懇談会がより実効性のある活発な議論の場となるよう運営を工夫し、10年後、20年後の地域づくりに結びつくよう、仕組みの改善に努めていきます。</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域づくり推進課</p>
5	<p><b>空き家対策について</b></p> <p>・行政が空き家のリフォームに関わり移住者を誘致する遊佐町の取組を参考に、鶴岡市でも同様の施策は可能か、庁舎の考えをお聞きしたい。</p>	<p>本市の空き家を利用した移住者支援策として、リフォーム工事を補助する制度(補助率が20%で、1件あたりの上限は200万円)があります。</p>	地域づくり推進課

No.	委員意見	意見に対する対応	担当課
6	<p><b>ジュニアキャンプの代替事業について</b></p> <p>・終了したジュニアキャンプは、子どもたちの心に地域の良さを残す貴重な機会であったため、今後も継続してもらいたい。代替事業は人数が少なくても、朝日地域の良さを伝える体験を続けていくべきである。 また、以前のように二十歳の記念に朝日地域独自の行事があると魅力になると思われる。</p>	<p>最近のジュニアキャンプは、対象の小学生をはじめ、スタッフの中高生・大人の参加も大きく減少しておりました。 そのため、7年度は中学生やチームWaGeShoからも協力いただいで、地元にいる近い年代の若者たちとの共同活動を通して、継続的な繋がりを作ることを目的とした『朝日みらいプロジェクト』を新たに実施し交流を深めました。 今後もチームWaGeShoやかだんこの会と連携した活動を継続し、新たな事業も考えてまいります。</p>	地域づくり推進課
7	<p><b>子どもの遊び場整備について</b></p> <p>・朝日地域は自然豊かであるが、遊具などが不足しているため、子どもを連れて来づらいという声を聞いた。道の駅月山に遊具があることは知っているが、外部からも訪れたいような遊び場整備の計画はあるのかお聞きしたい。</p>	<p>住民懇談会でも「子どもを遊ばせる場所がない」という意見をいただいております。市全体の「こどもの遊び場に関する協議会」での検討内容も踏まえながら、朝日地域内での遊び場整備も考えてまいります。</p>	地域づくり推進課
8	<p><b>移住対策について</b></p> <p>・移住については、仕事や教育環境が重要な子育て世代と、余生を風光明媚な場所で過ごしたいリタイアした高齢者層とでは、誘致の戦略を分けるべきではないか。特にリタイア層に焦点を絞り、鶴岡の物価の安さをアピールするなどの働きかけも有効ではないか。移住促進は、他地域の成功事例を見ながら考えていくべきである。</p>	<p>鶴岡市への移住世帯の傾向は、就職など仕事を理由に単身で移住する割合が5割を超え、40代未満の若い年代が約8割、60代以上の世帯の移住は全体の約1割で、高齢世帯の移住割合は少ない状況にあります。 物価の安さが移住につながる可能性は考えられますが、高齢世帯の相談では、中古住宅の購入やリフォームへの支援、バスなどの公共交通機関を使った移動の容易さ、資格を生かした退職後の仕事、雪かきの必要性などの関心が高いようです。 鶴岡市の移住・定住対策は、お試し住宅や地域体験活動、定住後の支援、移住者交流会などのほか、移住前から定住後までの相談に対応する専門職員もおります。さらに、昨年6月からは「つるおか暮らし・しごと支援センター」を開設し、移住者や移住を検討している方への住まいや仕事などの相談・紹介を無料で始めています。 引き続き、他自治体の取組も参考にしながら、移住・定住の促進に向け取組を展開してまいります。</p>	地域振興課

# 各施設における使用料の見直しについて

賃金上昇、物価高騰等の影響により、公共施設等の維持管理経費が増大していることを踏まえ、安定的な行政サービスを維持していくため、適正な受益者負担の観点から、公共施設等の使用料の見直しを行います。

## 【これまでの経過】

市町村合併以降、消費税率の改定（平成26年4月、令和元年10月）に伴うものを除き、使用料等の一斉見直しは実施しておりません。

## 【今回の見直し内容】

### (1) 維持管理経費の増加を反映させた使用料の算定

令和2年度決算と令和6年度決算との比較による経費の増加率を考慮し、使用料に反映  
ただし、急激な負担上昇を抑えるため、特別な事情があるものを除き、30%の増を上限としています。

### (2) 多くの施設が採用している午前・午後・夜間の使用区分から時間単価に移行

※使用時間が短い場合は、現行よりも使用料が減額になる場合があります。

### (3) 令和8年10月1日からの改定を基本とし、6か月の周知期間を設けます。

## 【今後のスケジュール（予定）】

令和8年 3月	条例改正案の提案
令和8年 4月～9月	周知期間
令和8年10月	使用料等改定の実施

## ●使用料等を改定する施設の一覧（朝日地域関連）

	施設名称等	改正条例名称	所管課等	改正率等	施行期日
1	朝日中央コミュニティセンター・朝日南部コミュニティセンター	鶴岡市コミュニティセンター設置及び管理条例	地域づくり推進課	12% (使用料以外の改正) ・開館時間を午前9時から午後9時30分までにする ・休館日に毎月の第3日曜日を加える	令和8年10月1日
2	大網地区地域交流センター	鶴岡市大網地区地域交流センター設置及び管理条例	地域づくり推進課	12% (使用料以外の改正) ・開館時間を午前9時から午後9時30分までにする ・休館日に毎月の第3日曜日を加える	令和8年10月1日
3	旧遠藤家住宅	鶴岡市旧遠藤家住宅設置及び管理条例	地域づくり推進課	入館料 4% (小・中学生は改正なし) 使用料 4%	令和8年10月1日
4	大鳥自然の家	鶴岡市大鳥自然の家設置及び管理条例	地域づくり推進課	2% (日帰り及び小中学校自然教室での宿泊使用は改正なし)	令和8年10月1日
5	健康の里ふっくら	鶴岡市高齢者等活動支援施設設置及び管理条例	地域づくり推進課	30%	令和8年10月1日
6	鶴岡市ケーブルテレビジョン	鶴岡市ケーブルテレビジョン設置及び管理条例	地域づくり推進課	加入金 18% 36,000円⇒42,400円 利用料金 15% 月額1,360円⇒月額1,560円	令和8年10月1日
7	あさひ小学校・朝日中学校	鶴岡市立学校校舎等使用条例	教育委員会管理課	30%	令和8年10月1日

## ●使用料等を改定する施設の一覧（朝日地域関連）

	施設名称等	改正条例名称	所管課等	改正率等	施行期日
8	朝日スポーツセンター・大鳥多目的運動広場	鶴岡市体育施設使用料条例	教育委員会 スポーツ課	30%	令和8年10月1日
9	産直あさひ・グー	鶴岡市地場産業振興施設設置及び管理条例	産業建設課	26%	令和8年10月1日
10	文化創造館（月山あさひ博物村）	鶴岡市月山あさひ博物村設置及び管理条例	産業建設課	50%	令和8年10月1日
11	釣り堀（タキタロウ館）	鶴岡市タキタロウ館設置及び管理条例	産業建設課	27%	令和8年5月1日
12	リフト料金・シーズン券（湯殿山スキー場）	鶴岡市あさひ自然体験交流施設設置及び管理条例	産業建設課	15%	令和8年7月1日

# 高齢者等外出支援事業補助金（ゴールドパス）に係る市民負担額の変更 ～価格は上がるものの、長期の定期券購入でお得にしました～

庄内交通の運賃改定（R8.4.1～）に伴い、ゴールドパスの市民負担額を変更します。

## 【変更のポイント】

○バス運賃改定に伴い市民負担額も変更します。

（現行）【定額補助】定期券額の約4分の1

（変更後）【定率補助】定期券額の3割（軽減措置として×0.95）に変更

**令和8年4月1日以降  
購入分から**

○**長期（3カ月以上）**で購入すると負担額が**よりお得に**なるように変更します。

※3ヶ月以上の購入に誘導し、交通事業者の収入見通しを安定させるほか事務負担軽減を図ります。

## 【現行】

	定期券額	月当り額	市民負担	市補助金
1ヵ月	10,370	10,370	2,550	7,820
3ヶ月	28,000	9,333	7,650	20,350
6ヶ月	56,000	9,333	15,300	40,700
12ヶ月	112,000	9,333	30,600	81,400

## 【変更後】

	定期券額	月当り額	市民負担	市補助金
1ヵ月	11,400	11,400	3,200	8,200
3ヶ月	30,800	10,267	8,700	22,100
6ヶ月	61,000	10,167	17,300	43,700
12ヶ月	120,800	10,067	34,400	86,400

例 **3ヶ月**分購入する場合

1月分ずつ購入すると負担額9,600円なので **900円お得!**

# 高校生等通学費支援事業に係る市民負担額の変更 ～長期定期券でよりお得に、自家用車加算廃止で公共交通機関を未来まで～

高校生等通学費支援事業の市民負担額を変更します。

## 【変更のポイント】

- **3カ月以上**の定期券を購入する方の負担額を **月額500円お得**にします。  
※高校生等の通学に係る家庭の負担を軽減し、公共交通機関の利用促進を図ります。
- **送迎費（自家用車加算）を廃止**します。  
※みんなで公共交通を支え、未来の高校生もずっとバスに乗れる環境を守ります。

## 【現行】

- 月額5,000円超える定期券購入額を補助
- 交通機関までの自家用車利用費として加算補助
  - 2km以上5km未満：月額3,000円
  - 5km以上8km未満：月額6,000円
  - 8km以上：月額9,000円



## 【変更後】

- 定期券購入費用について下記のとおり補助
  - 定期期間3ヶ月未満のもの 月額5,000円を超える額
  - 〃 **3カ月以上**のもの **月額4,500円**を超える額

**有効期限が4月末の定期券から変更となりますが、有効期間が年度をまたぐものは経過措置を設けます。**

**年度をまたぐ定期券に限定した経過措置について**  
～計算が複雑ですが、できるだけ家庭の負担を減らせるように～

(例)



**5月1日が制度の境界線です**  
**有効期限終了日が5月1日以降の定期券から**  
**新制度に変更となります**

この場合・・・

**【送迎費（自家用車加算）】**

- 2月10日～4月9日の2ヶ月⇒ 送迎費を加算
- 4月10日～6月9日の2ヶ月⇒ 送迎費なし

**【定期券購入額への補助額】**

- 2月10日～4月9日の2ヶ月⇒ 5,000円を超える額を補助
- 4月10日～6月9日の2ヶ月⇒ 4,500円を超える額を補助

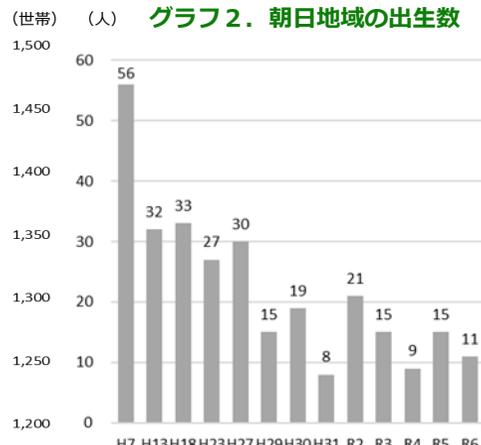
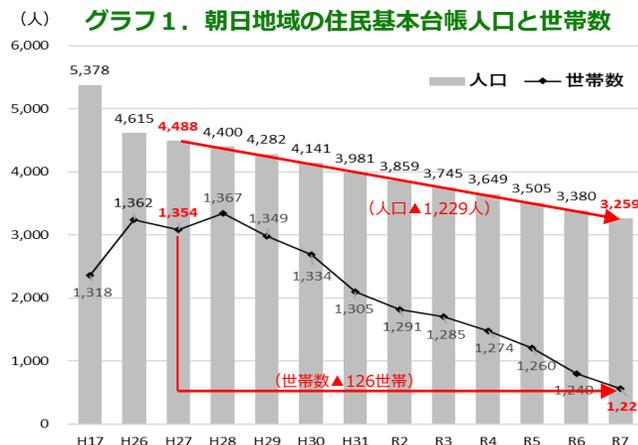
**有効期限が5月1日以降の月※の定期券の期間は2ヶ月ですが、有効期限3ヶ月以上の定期券であるため、新制度で計算します**

※有効期間開始日から翌月の前日までをもって1ヵ月と計算します。  
例 4月10日～開始の定期券の場合、4月10日～5月9日を1月と計算

## 現状

### 1. 過疎化・少子高齢化による人口減少

- ◆10年間（H27→R7）で人口は1,229人減少、世帯数は126世帯減少…グラフ1
- ◆令和6年の出生数11人…グラフ2 →若者世代の減少により地域活力が低下



- ◆生産年齢人口の減少が深刻で共同作業の担い手不足
- ◆10年間で高齢化率が12.75ポイント上昇…表  
→集落機能の維持が困難

表. 朝日地域の年齢3区分別人口・構成比

区分	平成27年3月末現在		令和7年3月末現在	
	人口	構成比	人口	構成比
0～14歳（年少人口）	430	9.58%	237	7.27%
15～64歳（生産年齢人口）	2,442	54.41%	1,433	43.97%
65歳以上（老年人口）	1,616	36.01%	1,589	48.76%
計	4,488	100.00%	3,259	100.00%

- ◆農林業従事者の高齢化と後継者不足  
→山林・農地の荒廃の心配、鳥獣被害の増加

### 2. 豪雪地帯という厳しい定住環境

- ◆高齢化が進行し屋根の雪下ろし作業や家屋の維持管理が困難
- ◆豪雪を要因とする転出者が増加

## 課題

- 地域や農・林・観光業を支える人材育成が急務
- 定住のための生活環境整備や地域・団体・行政との協働により地域を支える仕組みづくりが必要
- 地域の“強み”をさらに活かした産業振興が必要

## 【取組方針】中山間地域の暮らしを守り、支える取組を推進

### 暮らしを守る 〈定住対策〉

- 中山間地域における定住環境の支援

### 暮らしを支える 〈産業振興〉

- 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興
- 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興

## 令和8年度 朝日地域振興事業

### ★新規・拡充事業

### 暮らしを守る 〈定住対策〉

- 1 次世代へつなげる活力を育む地域コミュニティづくりの支援**
  - ・朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト支援事業
  - ・大泉地域ビジョンスタートアップ支援事業
- 2 地域の実情や需要に応じた地域内交通の確保**
  - ・朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業
- 3 豪雪地帯における克雪対策への支援**
  - ・朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業
  - ・豪雪地帯雪下ろし支援事業 ★
- 4 地域で支え合う福祉支援体制の充実**
  - ・朝日地域施設活用検討事業（健康の里ふっくら、かたくり温泉施設の利活用）★
  - ・かたくり温泉施設活用支援事業
  - ・朝日地域フレイル予防事業
- 5 中山間地域の課題解決に向けたデジタル技術の活用**
  - ・朝日地域共創プロジェクト支援事業

### 暮らしを支える 〈産業振興〉

- 1 農地・山林保全による農林業生産活動と農村集落機能維持**
  - ・朝日地域山の恵み産地化事業
- 2 観光団体等との連携による地域資源活用の推進**
  - ・大鳥池避難小屋衛星通信実証実験事業
  - ・六十里越街道魅力発信事業
  - ・松原二ノ俣峠越山道復元事業
  - ・月山ゾウ発掘30年記念事業 ★
  - ・朝日地域観光あいのりタクシー運行事業

## 資料5

## 令和8年度 朝日庁舎主要事業

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
一般会計									
1	地域 づくり 推進課	2-1-1-190(朝日庁舎改築事業) 朝日庁舎改築事業	庁舎	206,403		174,700		31,703	旧朝日庁舎・旧朝日産業振興センター解体工事は令和8年6月完了予定。駐車場やバスロータリーなどの外構整備工事等を令和8年9月の完了予定。
2	地域 づくり 推進課	2-1-2-030(広報広聴事業) 広報広聴事業	庁舎	153			45	108	地域内で行われている活動への理解を深めてもらい、積極的な参加を促すための取組の一つとして、地域振興カレンダーを作成する。
3	地域 づくり 推進課	※ 2-1-5-020(市有財産管理事業) 市有財産管理事業(投資事業)	庁舎	4,163		3,725		438	老朽化が著しい旧田麦俣分校の解体設計業務等を実施する。
4	地域 づくり 推進課	2-1-5-065(旧大泉鉱山堆積場耐震対策事業) 旧大泉鉱山堆積場耐震対策事業	庁舎	17,576	14,861			2,715	大地震発生時における集積物の崩壊流出による河川及び農地の鉱害を防止するべく、崩落対策工事実施に向けた調査等を行う。
5	地域 づくり 推進課	2-1-7-030(交通輸送対策事業) ◎ 朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業	庁舎	410				410	大鳥地区住民による互助輸送の実証運行を支援する。
6	地域 づくり 推進課	2-1-7-030(交通輸送対策事業) 交通輸送対策事業	庁舎	22,000		22,000			朝日地域公共交通運営協議会が運営する「あさひバス」と「あさひデマンドカー」の運行业務を支援する。
7	地域 づくり 推進課	2-1-7-175(地域振興懇談会運営事業) 朝日地域振興懇談会運営事業	本所	887				887	地域振興計画の推進を図るとともに、地域課題の解決や地域振興、活性化を図るため、広く地域住民の意見を聴取し市政に反映する。(朝日庁舎分184千円)
8	地域 づくり 推進課	2-1-7-220(高等学校等生徒通学費支援事業) 高等学校等生徒通学費支援事業	本所	(市全体) 15,012				15,012	高校生及び致道館中学の生徒で、JR東日本または庄内交通(株)等が発行する通学定期券購入費用のうち、一定の月額を超える額を支援する。

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
9	地域 づくり 推進課	※ 2-1-7-310(過疎対策推進事業) ◎ 豪雪地域雪下ろし支援事業	本所	(市全体) 3,000	1,500		1,500		豪雪地域の世帯が業者等に委託して実施した屋根の雪下ろし費用を支援する。
10	地域 づくり 推進課	2-1-7-310(過疎対策推進事業) 過疎対策推進事業 (会計年度任用職員任用経費)	本所	(市全体) 6,889	6,889				集落支援員1名配置し、ヒアリングや話し合いを通じた集落の現状把握と地域の将来像の共有を図りながら、課題解決に向けた助言を行う。
11	地域 づくり 推進課	2-1-7-800(朝日地域振興事業) ◎ 朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト支援事業	庁舎	300			300		令和3年度に設立したチームWaGeShoが行う、研修会やボランティア活動、朝日地域の魅力発信事業を支援する。
12	地域 づくり 推進課	2-1-7-805(朝日地域振興事業) ◎ 朝日地域共創プロジェクト支援事業	庁舎	380			380		自治振興会が取り組むデジタル人材育成事業、スマホ教室などのデジタル講習会開催、公式LINEでの情報発信事業を支援する。
13	地域 づくり 推進課	2-1-7-810(朝日地域振興事業) ◎ 大泉地域ビジョンスタートアップ支援事業	庁舎	300			300		地域ビジョンの達成に向けて実施する、森林資源活用事業、観光資源掘り起こし事業、世代間交流生きがいづくり事業などの取組を支援する。
14	地域 づくり 推進課	※ 2-1-7-815(朝日地域振興事業) ◎ 朝日地域施設利活用検討事業(健康の里ふっくら、かたくり温泉施設の利活用)	庁舎	115			115		隣接する「健康の里ふっくら」及び「かたくり温泉ぼんぼ」の今後の利活用の方向性を検討する。
15	地域 づくり 推進課	2-1-12-025(コミュニティセンター等管理運営事業) コミュニティセンター管理運営事業	庁舎	30,803			2,637	28,166	朝日中央コミュニティセンター、朝日南部コミュニティセンター、大網地区地域交流センターの維持管理、指定管理業務を委託する。
16	地域 づくり 推進課	2-1-12-030(地域コミュニティ推進事業) 住民自治組織総合交付金	庁舎	13,286				13,286	住民福祉の増進ならびに集落等の振興及び運営の健全化を図るため、集落等に対する支援として総合交付金を交付する。
17	地域 づくり 推進課	2-1-12-030(地域コミュニティ推進事業) 広域コミュニティ組織運営・地域づくり交付金	庁舎	16,061				16,061	朝日中央・南部・東部地区の各広域コミュニティ組織の事業運営等を支援する。

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
18	地域 づくり 推進課	2-1-12-090(コミュニティセンター改修事業) コミュニティセンター改修事業	庁舎	227,500		227,400		100	朝日中央コミュニティセンターにおいて、屋上防水改修、大集会室天井耐震補強、空調設備更新、照明LED化、トイレ洋式化などの改修を行う。
19	地域 づくり 推進課	2-1-14-040(タイ「子どもの村学園」国際交流事業) タイ「子どもの村学園」国際交流事業	庁舎	2,181				2,181	鶴岡・タイ「子どもの村学園」友好協会が主催する、タイ「子どもの村学園」との国際交流に向けた派遣事業に対して支援を行う。
20	地域 づくり 推進課	2-1-15-025(国内都市提携事業) ふるさと会支援事業	庁舎	403				403	首都圏庄内あさひ会の活動を支援する。
21	地域 づくり 推進課	3-1-4-020(老人クラブ活動助成事業) 老人クラブ活動助成事業	庁舎	531	255			276	老人クラブの活動を支援することにより、高齢者の福祉と介護予防、健康増進を図る。
22	地域 づくり 推進課	3-1-4-115(高齢者施設運営事業) 朝日高齢者生活福祉センター運営事業	庁舎	5,884				5,884	冬期間などに在宅での生活が困難なひとり暮らし等高齢者に対し、一定期間、居住場所を提供し、併せて相談、見守り、配食等の生活支援を行う。
23	地域 づくり 推進課	3-1-4-150(高齢者生活支援事業) ◎ 朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業	庁舎	330	165			165	広域コミュニティ組織が行う、高齢者世帯等の玄関前除雪の取組を支援する。
24	地域 づくり 推進課	3-1-4-150(高齢者生活支援事業) 高齢者等雪下ろし費用補助事業	本所						自力で雪下ろしが困難な低所得高齢等世帯に対し、1回当たり16,500円を限度に補助する。予算は本所一本化となっている。
25	地域 づくり 推進課	3-1-5-045(補装具給付事業) 補装具給付事業	庁舎	800				800	身体障害者の失われた身体機能を補完又は代替する用具である補装具の購入や修理費用を助成することにより、身体障害者の職業その他日常生活の能力向上を図る。
26	地域 づくり 推進課	3-1-5-080(障害者通所交通費助成事業) 障害者通所交通費助成事業	庁舎	109				109	心身障害者の身体障害者施設、障害福祉サービス事業所、地域活動支援センターへの通所に要する交通費を助成することにより、心身障害者の社会復帰及び社会的自立を促進する。

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
27	地域 づくり 推進課	3-1-5-110(地域生活支援事業) 日常生活用具給付等事業	庁舎	782				782	在宅で重度の障害を持つ方又は難病患者等の方に日常生活用具を給付することにより、金銭面での負担軽減を図るとともに、日常生活を営む上での不便を解消し、自立した生活を営むことを目的とする。
28	地域 づくり 推進課	3-2-1-035(放課後児童対策事業) 放課後児童対策事業	本所						社会福祉法人朝日ぶなの木会が運営する朝日学童保育所について、委託料と補助金を交付する。 予算は本所一本化となっている。
29	地域 づくり 推進課	3-2-2-020(子どものための教育・保育給付事業) 公設民営保育所運営委託事業	庁舎	126,644				126,644	朝日保育園の管理運営について、指定管理者(社会福祉法人朝日ぶなの木会)に委託する。 (令和5年度から5年間の指定期間)
30	地域 づくり 推進課	※ 3-2-3-045(児童福祉施設等改修事業) 児童福祉施設等改修事業(LED化改修工事)	庁舎	12,214				12,214	朝日保育園内の照明LED化工事を行う。
31	地域 づくり 推進課	※ 3-2-3-045(児童福祉施設等改修事業) 児童福祉施設等改修事業(学童移転)	庁舎	2,400				2,400	あさひ小学校の空き教室等での学童保育使用に向けた改修を行う。
32	地域 づくり 推進課	3-2-5-050(子育て支援センター事業) 地域子育て支援拠点事業	庁舎	11,350	7,566			3,784	朝日子育て支援センターを設置し、運営を社会福祉法人朝日ぶなの木会に委託する。
33	地域 づくり 推進課	4-1-1-125(かたくり温泉ぼんぼ施設管理事業) ◎ かたくり温泉施設活用支援事業	庁舎	6,500			6,500		NPO法人が実施する温泉施設を活用した地域振興事業を支援する。
34	地域 づくり 推進課	4-1-1-125(かたくり温泉ぼんぼ施設管理事業) ◎ 朝日地域フレイル予防事業	庁舎	2,000			1,509	491	NPO法人が実施する、65歳以上を対象とした介護予防事業及び概ね50歳以上を対象とした生活習慣改善に取り組むフレイル予防事業を支援する。
35	地域 づくり 推進課	4-2-2-025(塵芥収集事業) 塵芥収集事業	本所						一般廃棄物の収集運搬業務を適正に実施する。 (全市事業として本所で一括委託)

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
36	地域 づくり 推進課	4-2-2-030(不法投棄等対策事業) 不法投棄等対策事業	庁舎	666				666	公道上の小動物の死骸を収集運搬し、住民の安全と衛生を確保する。(※予算額は全市分から朝日庁舎分を概算したもの。)
37	地域 づくり 推進課	10-5-1-045(青少年教育事業) 青少年教育事業	庁舎	81				81	次世代を担う人材の育成と、地域と若者の継続的な繋がり の形成を図ることを目的として、リーダー研修事業を実施する。
38	地域 づくり 推進課	10-5-4-020(芸術文化振興事業) 芸術文化振興事業	庁舎	1,537			10	1,527	芸術鑑賞会、感性教育講演会、朝日芸術文化協会補助金、あさひ産業文化まつり補助金
39	地域 づくり 推進課	10-5-5-040(大鳥自然の家事業) 大鳥自然の家管理運営事業	庁舎	15,754			750	15,004	大鳥自然の家指定管理業務委託、施設修繕等
40	地域 づくり 推進課	10-5-5-105(旧遠藤家管理運営事業) 旧遠藤家住宅管理運営事業	庁舎	5,103			450	4,653	県指定文化財旧遠藤家住宅を維持管理保存し、公開により文化財の普及を図る。
41	スポーツ課	10-6-1-30(健康・生涯スポーツ推進事業) 鶴岡市地域体育協会等育成補助会	本所	723				723	地域スポーツ協会等は、住民参加のスポーツ行事の開催やチームづくり等を通してスポーツ活動の啓蒙・普及の担い手となっており、その活動を支援する。(鶴岡市朝日スポーツ協会の運営支援)
42	スポーツ課	10-6-1-35(総合型地域スポーツクラブ活動支援事業) 鶴岡市総合型地域スポーツクラブ活動支援事業補助	本所	924				924	総合型地域スポーツクラブの活動を通じて市民が自主的な市民スポーツの振興を図り、スポーツ文化の活性化による活力ある地域づくりを推進する。(あさひスポーツクラブの運営支援)
43	産業 建設課	2-1-15-025(国内都市提携事業) 墨田区交流事業	庁舎	1,196				1,196	友好協力都市である墨田区の「すみだまつり」、「交流都市紹介展」での市民による交流、農産物等の販売の支援、本市および朝日地域のPRを行う。
44	産業 建設課	6-1-3-055(鶴岡産農産物消費拡大事業) 月山ワインまつり運営事業	庁舎	360				360	朝日地域で生産される月山ワインの一層の普及、消費拡大を図る取組として、月山ワインまつりの開催を支援する。

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
45	産業 建設課	6-1-3-055(鶴岡産農産物消費拡大事業) 朝日産そば振興事業	庁舎	160				160	中山間地に適した土地利用型作物として作付を推進しているそばの消費拡大を図るため、「朝日産そばを広く周知する事業」に対し補助金を交付する。
46	産業 建設課	6-1-3-055(鶴岡産農産物消費拡大事業) ◎ 朝日地域山の恵み産地化事業補助金	庁舎	1,200			1,200		地域の特用林産物等の持続的な生産、流通を推進するため、産直あさひ・グーの、出荷困難な生産者からの集荷、市街地での移動販売、栽培技術研修の開催の取組、体験イベント等に対し支援する。
47	産業 建設課	6-1-3-085(地域計画推進事業) 地域計画推進事業	本所	(市全体) 633				633	策定した「地域計画」をさらに農地の集積・集約促進や担い手の経営強化を図るため、地域で話し合いを行い、地域計画の見直し(更新)を行う。
48	産業 建設課	6-1-4-045(環境保全型農業支援事業) 環境保全型農業支援事業	本所	(市全体) 69,057	52,520			16,537	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に対し、国・県と強調して支援する。
49	産業 建設課	6-1-4-060(園芸作物生産支援事業) 朝日地域リンドウ実証栽培事業	庁舎	573				573	実証栽培として、リンドウ栽培に転換するための圃場を、対象地区の水稻生産者に提供してもらい、圃場改良、苗の購入、栽培に係る資材等の初期費用について支援する。
50	産業 建設課	6-1-4-170(農業災害防止・復旧支援事業) 農業用施設等除排雪支援事業補助金	本所	(市全体) 800				800	豪雪による農作業の遅れを防ぐため、管理団体が実施する農業用施設・樹園地・苗代の除排雪経費の支援を行う。
51	産業 建設課	6-1-5-020(中山間地域等直接支払交付金事業) 中山間地域等直接支払交付金	本所	(市全体) 276,738	207,553			69,185	対象農地の関係者による集落協定の承認並びに中山間地域の農業生産条件不利地において、5年以上農業を続ける農業者に対して協定に基づき交付金を交付する。(第6期:R07~R11)[R7実績:26団体109,887千円]
52	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鳥獣被害対策実施隊員報酬	本所	(市全体) 7,492				7,492	管内の猟友会が実施する有害鳥獣(サル・熊)の捕獲業務の報酬
53	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鳥獣被害防止地域活動支援事業補助金	本所	(市全体) 640				640	地域が主体となっていく鳥獣被害防止対策の活動経費支援

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
54	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 有害鳥獣被害対策推進事業補助金	本所	(市全体) 10,863	5,431			5,432	農業者、営農組織等が行う鳥獣被害防止のための電気柵の導入経費支援 イノシシ夏季捕獲の経費加算
55	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 有害鳥獣対策事業補助金	本所	(市全体) 672				672	農作物被害防止を目的とした被害対策用器具の購入経費支援
56	産業 建設課	6-1-5-050(鳥獣被害対策事業) 鶴岡市鳥獣被害防止対策協議会補助金	本所	(市全体) 9,786				9,786	鶴岡市鳥獣被害対策協議会への補助 猟友会による巡回業務・追払い用火火の配布等
57	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道維持管理事業	庁舎					683	上野山農道及び高速道路農道管理業務委託料
58	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道除雪業務委託事業	本所	(市全体) 5,000				5,000	雪による農作業の遅れを防ぐため、農道等の除雪を行う。
59	産業 建設課	6-1-7-020(農業関連施設等維持管理事業) 農道維持管理原材料支給事業	庁舎					1,288	集落管理農道補修用の砂利・コンクリートの支給
60	産業 建設課	6-1-8-020(多面的機能支払活動支援事業) 多面的機能支払交付金	本所	(市全体) 903,169	677,377			225,792	共同活動により支えられていた農用地・水路・農道等に対し、地域の共同活動を支援し、農業の多面的機能の維持・発揮を図る。[R7実績:18団体31,299千円]
61	産業 建設課	6-2-2-045(森林環境譲与税活用事業) 林道災害予防・維持管理事業	庁舎					3,313	市管理林道の草刈維持管理や路面補修に必要な原材料費
62	産業 建設課	6-2-2-085(企業の森づくり推進事業) 水源の森づくり事業	庁舎		106				「月山ダム水源地域ビジョン」の取組として、水源の森づくり事業をノコトぶな公園等月山ダム周辺で実施する。(県みどり環境税交付金事業)

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
63	産業 建設課	6-2-2-090(森林環境教育推進事業) きのこ植菌体験事業	庁舎	92	92				きのこ植菌体験事業並びに榎木養生に関する講座を実施する。(県みどり環境税交付金事業)
64	産業 建設課	6-2-2-095(森林公園等施設管理事業) 古の里森林公園管理事業	庁舎	940				940	「古の里森林公園」の維持管理
65	産業 建設課	6-3-2-020-1(水産業振興推進事業) 大鳥地域淡水活性化事業	本所	200				200	赤川漁協が行う大鳥池へのイワナ稚魚放流に対する支援
66	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) タキタロウ館管理運営事業	庁舎	1,395				1,395	タキタロウ館の管理運営委託料
67	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) あさひむら観光協会補助金	庁舎	3,550				3,550	観光協会への運営費補助金
68	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) 六十里越街道活用事業補助金	庁舎	900				900	六十里越街道を活用したイベント等の開催や案内板作成、環境整備に対する補助金
69	産業 建設課	7-1-4-020(観光一般事業) ◎ 六十里越街道魅力発信事業	庁舎	380			380		山船頭人の育成を行う「未来の山船頭人プロジェクト」などの経費
70	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 登山道、避難小屋等管理事業	庁舎	3,061			500	2,561	トイレ管理委託(六十里越街道山岳トイレ・大鳥池登山口仮設トイレ・大鳥多目的運動広場)、登山道整備委託(湯ノ沢岳・摩耶山・田麦俣他)・大鳥池避難小屋修繕等
71	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化整備事業) 国立公園内登山道維持補修管理事業	庁舎	1,499	1,425			74	国立公園内登山道の刈払い及び吊橋等維持補修

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事業内容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
72	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化事業) ◎ 大鳥池避難小屋衛星通信実証実験事業	庁舎	269				269	大鳥池避難小屋の敷地内に設置したStarlinkの運用委託
73	産業 建設課	7-1-4-030(観光地美化事業) ◎ 桧原二ノ俣峠越山道復元事業	庁舎	100			100		登山道の整備など登山者受け入れのための環境整備への支援
74	産業 建設課	7-1-4-040(まつり振興事業) タキタロウまつり運営事業補助金	庁舎	1,178				1,178	実行委員会が主催するタキタロウまつり運営費に対する補助金
75	産業 建設課	7-1-4-040(まつり振興事業) 月山あさひ雪まつり運営事業補助金	庁舎	192				192	実行委員会が主催する雪まつり運営費に対する補助金
76	産業 建設課	7-1-4-075(鶴岡観光地域づくり事業) ◎ 朝日地域観光あいのりタクシー運行事業	庁舎	600				600	あさひむら観光協会が朝日連峰登山客向けに運行する、あいのりタクシー運行事業への支援
77	産業 建設課	7-1-5-055(月山あさひ博物館管理運営事業) 月山あさひ博物館管理運営事業	庁舎	15,113				15,113	月山あさひ博物館管理運営委託
78	産業 建設課	※ 7-1-5-055(月山あさひ博物館管理運営事業) ◎ 月山ゾウ発掘30年記念事業	庁舎	384			384		月山ゾウ発掘30年を契機とした記念講演会や小学生向けワークショップの開催
79	産業 建設課	7-1-5-060(あさひ自然体験交流施設管理 運営事業) あさひ自然体験交流施設管理運営事業	庁舎	21,573			193	21,380	第1ロマンスリフト施設修繕・サニタリーハウス施設修繕 土地借上料(スキー場、キャンプ場) 湯殿山自然体験ランドデザイン事業補助金
80	産業 建設課	7-1-5-060(あさひ自然体験交流施設管理 運営事業) あさひ自然体験交流施設管理運営事業(投資 事業)	庁舎	137,280		137,200		80	湯殿山スキー場圧雪車デザイナー移設業務 湯殿山スキー場圧雪車格納庫整備工事 圧雪車購入

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
81	産業 建設課	8-1-1-030(高速道路関連施設維持管理事業) 庄内あさひ高速バスストップ維持管理事業	庁舎	727				727	庄内あさひ高速バスストップの維持管理業務
82	産業 建設課	8-2-2-020(道路維持事業) 市道維持補修・道路美化・草刈作業	庁舎	7,151	60			7,091	道路維持事業 ・道路パトロール委託 (週一回の維持作業、災害調査等) ・市道草刈委託など
83	産業 建設課	8-2-2-020(道路維持事業) 交通安全施設整備・施設補修	庁舎	1,960		658		1,302	防護柵・区画線設置
84	産業 建設課	8-2-3-020(道路新設改良事業)(単独) 8-2-7-020(道路公共事業)(単独) 道路新設改良工事	本所 庁舎	20,000		20,000			八久和線トンネル照明改良工事 泡滝大鳥線のり面対策関係機関協議資料作成業務 下田沢大平線表層改良工事
85	産業 建設課	8-2-4-020(橋梁維持事業)(単独) 8-2-5-020(橋梁新設改良)(起債) 橋梁整備事業	本所 庁舎	80,629	45,320	34,680		629	二兎橋補修業務(木造吊橋床板補修)継続・庁舎 尾浦橋撤去工事 尾浦橋撤去に伴う電柱移転補償
86	産業 建設課	8-2-6-020(除雪対策事業) 市道除雪事業	庁舎	70,525	20,632			49,893	除雪業務に必要な車両機械整備、道路補修、目印設置、道路除排雪:89.56km 施設除雪 52箇所
87	産業 建設課	8-2-6-030(克雪対策生活道整備事業補助金) 克雪対策生活道整備事業	庁舎	250				250	朝日地域内で除雪路線から家屋まで遠く除雪作業が困難な状況に、道の舗装、機械購入等整備に対する補助金を交付する。 補助金上限:250千円
88	産業 建設課	8-3-2-025(ダム対策費) ダム対策事業	庁舎	3,343			682	2,661	ダム公園内トイレ清掃、樹木管理事業、除草委託、ダム周辺整備事業、緑地管理
89	産業 建設課	8-5-3-025(農村公園管理費) 農村公園管理事業	庁舎	1,097				1,097	農村公園7箇所管理業務委託ほか

※印は「新規事業」、◎印は「朝日地域振興事業」

(単位:千円)

No.	担当課 室名	款・項・目・細目(細目事業名) 事業名	予算 区分	事業費	財 源 内 訳				事 業 内 容
					国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
90	産業 建設課	8-7-1-035(克雪タウン計画促進事業) 克雪住宅整備支援事業補助金	庁舎	500	225			275	耐雪、融雪、落雪型等住宅整備に対する支援補助金(補助金上限:500千円)
91	産業 建設課	10-5-4-035(文化財管理保存事業) あさひの名木保全事業	本所	71				71	所有者が樹木医の診断を受けて実施する樹勢回復などの作業に対する支援
92	産業 建設課	11-2-1-020(市単独災害復旧事業) 市単独災害復旧事業	庁舎	9,536				9,536	市道、河川の小規模な災害が発生した際、市単独予算により災害復旧を行う。
<b>国民健康保険特別会計</b>									
1	地域 づくり 推進課	国保直営診療施設の運営	庁舎	50,307	4		8,497	41,806	国保直営診療施設として上田沢診療所及び大網診療所を管理・運営し、無医地区における医療の確保及び地区住民の健康保持増進に寄与する。

### 【朝日庁舎】小規模修繕事業 令和8年度予算調書

単位:千円

款 項 目	事 業 名 称	事 業 の 概 要	予 算 額	
2-1-1-25-59	庁舎管理業務	朝日庁舎施設修繕	200	※
		朝日庁舎南出張所施設修繕	500	※
2-1-12-25-59	コミュニティセンター等管理運営事業	各コミュニティセンター等施設修繕	800	※
		AEDの購入(3台)	1,080	
3-1-4-50-59	朝日高齢者等活動支援施設運営事業	健康の里ふっくら施設修繕	750	※
3-2-3-45-59	児童福祉施設等改修事業	朝日保育園厨房用冷蔵庫更新	341	
		朝日保育園ウッドデッキ階段修繕	934	
6-1-5-45-59	施設管理事業	産直あさひ・グーGHP室外機修繕	250	
6-1-7-20-59	農業関連施設等維持管理事業	大平体験農園休憩施設施設修繕	1,000	※
7-1-4-30-59	観光地美化整備事業	大鳥池避難小屋施設修繕	500	※
7-1-5-55-59	月山あさひ博物村管理運営事業	月山あさひ博物村文化創造館屋根修繕	1,529	
		月山あさひ博物村施設修繕	836	※
7-1-5-60-59	あさひ自然体験交流施設管理運営事業	湯殿山スキー場サニタリーハウス天窓修繕	880	
10-5-5-40-59	大鳥自然の家事業	大鳥自然の家施設修繕	200	※
10-5-5-105-59	旧遠藤家管理運営事業	旧遠藤家住宅施設修繕	200	※
	合 計		10,000	

※枠配分

・令和8年度当初予算段階での実施予定事業であり、緊急修繕や修繕金額に変更が生じた場合は、事業内容を変更して修繕を行う場合があります。

## ● 朝日庁舎整備

- ①旧朝日庁舎・旧産業振興センター解体
  - ・建物解体（令和8年6月完了予定）
- ②外構整備工事
  - ・駐車場、バスロータリー整備  
（令和8年9月完了予定）



## ● 朝日中央コミュニティセンター改修

- ①構造 鉄筋コンクリート造一部二階建て（S58年8月新築）
- ②工事期間 令和8年5月から令和9年3月まで
- ③主な改修内容

建築工事	外部	屋上防水改修（朝日山村開発センター側）、受電設備更新
	内部	大集会室天井耐震補強
電気設備工事	空調更新（朝日山村開発センター側）、受電設備更新（容量増）、照明LED化（朝日山村開発センター側）等	
機械設備工事	和便器洋式化（朝日山村開発センター側）、ベビーシート設置（多目的トイレ）	



## あさひバス



がっさん号

タキタロウ号

- 目的 通学・通勤をする方の移動手段の確保

利用者の多くは高校生

- 概要

①タキタロウ号…朝日庁舎⇔上田沢

②がっさん号……朝日庁舎⇔大網

※土日祝日を除く平日の1往復運行

※朝日庁舎で市街地行き路線バスに乗継ぎ可能

- 利用状況

①タキタロウ号 ②がっさん号

	①タキタロウ号	②がっさん号
R7. 7月	69人	100人
8月	22人	49人
9月	57人	85人
10月	54人	98人
11月	37人	88人
12月	39人	78人
R8. 1月	25人	78人
2月	31人	64人

## あさひデマンドカー



カタクリ号

- 目的 日中時間帯の買い物・通院等の移動手段の確保

利用者の多くは高齢者

- 概要

①カタクリ号南部線…朝日庁舎⇔大鳥

②カタクリ号東部線…朝日庁舎⇔田麦俣・大網

※土日祝日を除く平日に3往復運行

※事前予約により自宅前からの送迎が可能

※朝日庁舎で市街地行き路線バスに乗継ぎ可能

- 利用状況(会員登録者数：104人)

①南部線 ②東部線

	①南部線	②東部線
R7. 7月	60人	40人
8月	53人	41人
9月	49人	48人
10月	55人	40人
11月	44人	39人
12月	45人	30人
R8. 1月	50人	38人
2月	49人	30人

## 高齢者や障害者世帯等への支援

### ①助け合い玄関前除雪支援事業

自力で除雪を行うことが困難な世帯に対して、除雪機を所有している協力者が玄関前除雪を行います。

### ②屋根の雪下ろし費用補助事業

市民税非課税世帯における屋根の雪下ろし費用の一部を補助します。

## 家屋周辺の雪処理対策への支援

### ①豪雪対策特別支援事業

地域住民が共同（2世帯以上）で行う家屋周辺の除排雪事業に対し、費用の一部を補助します。

### ②小型除雪機の貸し出し （除雪パートナーズ支援事業）

朝日地域自治会連絡協議会では、東岩本・名川・本郷・大泉・大鳥の5地域に小型除雪機を配置し、地域ごとに利用のルールを決めて除雪機を貸し出す取組を行っています。

## 令和8年度より新たな雪対策を始めます

### 豪雪地域雪下ろし支援事業

ひと冬に3回以上屋根の雪下ろしを実施し、年間の委託費用が10万円を超えた世帯を支援対象とし、10万円を超えた額について、1世帯あたり10万円を上限（1シーズン1回限り）として補助金を交付します（全市対象）。

## 住宅整備や生活道整備への支援

### ①克雪住宅整備支援事業

落雪式、融雪式及び耐雪式屋根、高床式住居などの克雪住宅を建築し、又は増改築する場合に費用の一部を補助します。

### ②生活道整備事業

小規模生活道の改良舗装及び除雪対策事業を行う場合に、費用の一部を補助します。

- ・私道路の改良舗装
- ・小型除雪機械（除雪専用機等）の購入
- ・融雪施設（井戸掘削、配管設備、流雪溝等）の整備

## 各団体の主な取組

### ○おだがいさま除雪支援ネット （朝日中央地区自治振興会）

高齢者や障がい者など、自力で除雪を行うことが困難な世帯に対して、除雪機を所有している協力者が玄関前及び玄関周りの除雪を行います。

### ○除雪ボランティアの受け入れ

除雪ボランティアの紹介や地域につなげる活動を行っています。各コミセンにおいても市内の企業や団体から除雪ボランティアの受け入れを積極的に行っています。



### すみだまつり

令和7年度来場者数 29万人

### 【 背 景 】

朝日地域は豊かな自然に囲まれ、雪深い深山のもとで育った山菜・きのこ・木の実などの特用林産物が住民の暮らしと文化を築いてきました。

### 【 事業内容 】

#### ●集荷と移動販売

産直施設による中山間地域への特用林産物・農作物の集荷、市街地での移動販売。

- ▶▶▶ 朝日地域から届けられる商品は良質なものが多いと毎回楽しみにしている固定客も多い。
- ▶▶▶ 買い物弱者の負担軽減等には一定の成果がある。

#### ●栽培技術研修会

山菜やきのこなど「山のもの」の栽培研修会。

#### ●体験イベントの開催

笹の葉を採取するところから始める「笹巻づくり」などを開催。

地元独自の食文化を伝承するイベントを重視。

#### ●首都圏での特産品販売

東京都墨田区で開催される「すみだまつり」に出店。

# 自然を生かした広域観光の推進（朝日連峰）

## ●大鳥池避難小屋スターリンク（衛星通信機器）実証実験

7/5  
2025 WaGeSho  
大鳥池登山

大鳥池からSNSで  
情報発信が可能に

<概要>  
携帯電話が繋がらない大鳥池に衛星通信機器を設置。  
LINE電話等で緊急連絡やメールのやり取りが可能になった。  
(協力：チームWaGeSho)



“下界”とのLINE電話の様子



スターリンクアンテナ



▲「さあ、出発だ!」。恒例の1泊2日の大鳥池登山を行い、釣りのほか衛星インターネットの接続試験をした。



出発する際の様子 (広報つるおか8月号)

## ●朝日地域観光あいのりタクシー運行事業

### 朝日連峰夏季登山タクシーの運行

7/11~  
10/13  
2025

<概要>  
夏季登山シーズンの金土日祝日限定で運行する完全予約制 あいのりタクシー  
1台のタクシーに「相乗り」することでタクシーを割安に利用してもらう仕組み。

令和7年度 鶴岡市朝日地域観光あいのりタクシー運行事業

**朝日連峰登山に!**  
**朝日地域夏季登山タクシー**

7月11日(金)~10月13日(月・祝日)の  
金・土・日・祝日運行

夏季登山シーズンの金土日祝日限定で運行する完全予約制 あいのりタクシー

目的地と日程が同じお客様同士、1台のタクシーに「相乗り」していただくことでタクシーを割安にご利用いただけます。乗車人数により利用料が変動します。

完全予約制  
予約締切 乗車日5日前の正午  
定員 最大7名

あいのりでお得♪

**朝日連峰 縦走の起点に**



# 資料11 湯殿山スキー場の取組について

## 鶴岡を代表する冬季の観光施設を目指して ~湯殿山は進化する~

朝日庁舎に湯殿山スキー場やキャンプ場の活性化を推進するため「R天国推進室」を設置しました。

R天国のRとは「半径」を指すラディウス (Radius) の頭文字です。R天国とは、パークデザイナーが雪壁をR形状に造成した天国のようなコースのことです。

### 湯殿山スキー場の現状

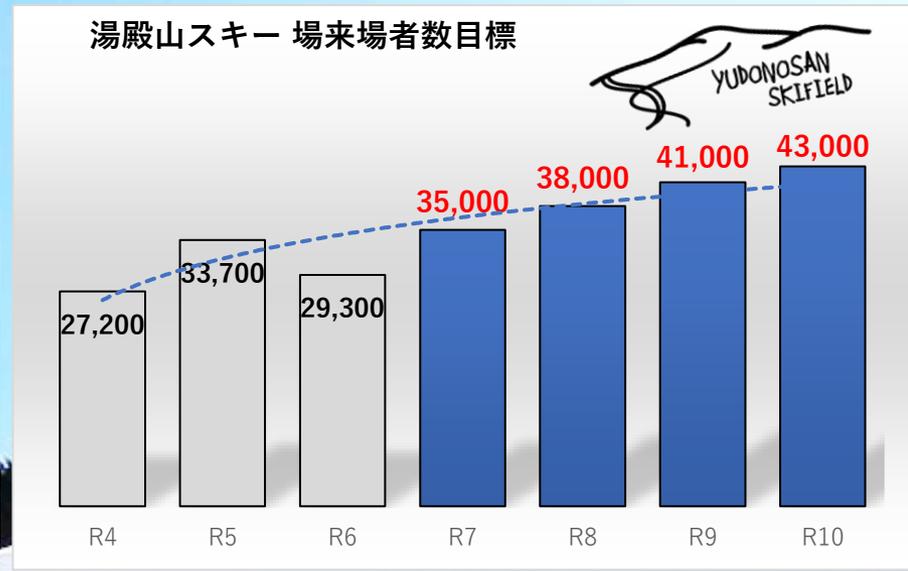
□ R形状のユニークなゲレンデが特徴で、ジャンプやトリックを楽しむボーダーに人気があり、庄内地域のみならず全国各地から訪れています。また、スキー学校の高度な技術指導により全国に通用するスキー選手が数多く輩出されています。

### 湯殿山スキー場のこれからの取組

□ R天国の宣伝をはじめ、SNS等を活用した全国のスキー・スノーボーダーへの呼び込みを行い、市内スキー場との連携を強化します。

□ 地域おこし協力隊2名による湯殿山エリアの通年活用や資源を活用したランドデザインを進めます。

□ 施設の段階的な整備計画を進めます。(リフト搬器修繕、圧雪車購入、ヒュッテ丸森改築計画等を予定)



R天国推進施設整備計画	R7	R8	R9
ICゲート導入・リフト搬器修繕	←→		
リフト搬器修繕		←→	
圧雪車導入		←→	
ヒュッテ丸森改築計画策定			←→
第1ロマンスリフト更新計画策定			←→

## 資料 1 2

# 過疎対策推進事業（豪雪地域雪下ろし支援事業補助金）

令和8年度予算額 3,000 千円  
（令和7年度当初予算額 0 千円）

## 事業概要・目的

### 【目的・概要】

豪雪地域では、山間・中山間地区を中心に、ひと冬に複数回の屋根の雪下ろしが必要となるなど、「雪」への対応が大きな課題となっている。

また、過疎化や高齢化の進展により、雪下ろし作業の担い手不足や地域の支え合い機能の低下が進み、除排雪体制の維持に対する不安が高まっている。

特に、屋根の雪下ろしを業者に委託せざるを得ない世帯では、複数回の作業依頼により費用負担が高額となり、豪雪期の生活への影響が大きくなる傾向がある。

本事業は、屋根の雪下ろしに係る経済的負担の軽減と、安全な雪処理作業の確保を図ることで、豪雪地域における安心した定住環境の維持・促進を目的とする。

【補助対象区域】 市内全域（過疎地域に限らず市内豪雪地帯を対象）

【事業期間】 令和8年度～

## 事業イメージ・具体例

### 【事業内容】

市内全域の豪雪地域を対象に、屋根の雪下ろしを業者等に委託して実施した世帯に対し、一定の要件を満たす場合に補助金を交付する。

具体的には、ひと冬に3回以上屋根の雪下ろしを実施し、年間の委託費用が10万円を超えた世帯を支援対象とし、10万円を超えた額について、1世帯あたり10万円を上限（1シーズン1回限り）として支援を行うもの。

### 【予算額】

○ 100 千円 × 30 世帯 = 3,000 千円

※ 補助対象世帯数については、各地域の実態に基づき設定

※ 高齢者等雪下ろし費用助成を受けた除排雪作業は対象外とする。

（市民税非課税の高齢者世帯等を対象とし、屋根の雪下ろしにかかった費用の一部（1回あたり上限16,500円）を助成するもの）

【財源】 山形県いきいき雪国やまがた推進交付金 1,500 千円

## 資金の流れ



## 期待される効果

- ・ 屋根の雪下ろしに係る経済的負担が軽減される。
- ・ 転落事故等のリスク低減につながり、安全な生活環境の確保が図られる。
- ・ 豪雪期における生活不安の軽減により、豪雪地域における安心した定住環境の維持につながる。